

# てんかんに考える

てんかんは年齢を問わず発症する病気で、特に3歳以下と60歳以上で発病することが多い疾患です。現在の医療では、適切な治療で発作をコントロールすることが可能な場合も多く、薬が効かない難治性てんかんに対する外科治療も進歩しています。今回の市民フォーラムでは、専門医が、最新の治療法の紹介や患者さんが充実した生活を送るためのアドバイスをするとともに、各分野の専門の方々に、教育・就労支援の問題点や、地域とのかかわり、法律的な側面からご意見を伺う予定です。てんかんにかかわる様々なご意見をお待ちしております。



参加者募集

定員500人  
入場無料

2015 **11/8** 日 13:30~16:00 (開場13:00)  
中国新聞ホール  
広島市中区土橋町7-1 中国新聞ビル7階

13:00~ 開場

13:30~ **開会挨拶** 日本てんかん協会 広島県支部 代表 岩崎 學 氏

13:35~ **講演 1** 「小児てんかんの薬物治療」 ~ 新しい抗てんかん薬の紹介も含めて ~  
**講師** 福山市こども発達支援センター 所長 伊予田 邦昭 氏

13:55~ **講演 2** 「てんかんの最新外科治療」 ~ QOL(生活の質)の改善を目指して ~  
**講師** 広島大学病院 てんかんセンター長 飯田 幸治 氏

14:15~ **質疑応答** 事前にご応募いただいた内容からお答えします

14:30~ **法的見地から見たてんかん** 水中綜合法律事務所 水中 誠三氏

14:40~ **てんかんセンターからのお知らせ** 広島大学病院 患者支援センター 医療ソーシャルワーカー 田川 雄一 氏

14:50~ 休憩

15:00~ **ラウンドテーブルディスカッション**

**参加者**  
広島県医師会 常任理事 渡邊 弘司 氏  
広島県教育委員会 特別支援教育課 総括指導主事 水田 弘見 氏  
広島県健康福祉局 医療介護人材課 課長 坂上 隆士 氏  
広島大学病院てんかんセンター長 飯田 幸治 氏  
広島市在住の患者さん

コーディネーター / 広島大学大学院 医歯薬保健学研究院 脳神経外科学 教授 栗栖 薫 氏  
広島大学 副理事(広報担当) 山内 雅弥 氏

15:55~ **閉会挨拶** 広島大学病院 病院長 平川 勝洋 氏

お申し込み

参加ご希望の方は **はがき** **FAX** **Eメール** のいずれかでご応募ください。

2015年 10月28日(水) 必着

**はがき** 〒730-0854 広島市中区土橋町7-1 中国新聞ビル8階 (株)メディア中国 医療セミナーチーム「てんかんセミナー」係

**FAX** 082-232-7977

**メール** event-2@media-chugoku.jp

郵便番号、住所、名前、年齢、電話番号、参加人数、てんかんに関する質問やご意見(ある方のみ)を必ず明記ください。

※質問は講演や質疑応答の参考にします。個人情報は聴講券の発送と応募多数の場合抽選にもれた方への通知のために利用します。なお個人情報については、(株)メディア中国が責任をもって管理し、第三者には開示しません。

お問い合わせ

(株)メディア中国 医療セミナーチーム「てんかんセミナー」係 TEL 082-236-2860 (土日祝を除く9:30~17:30)